

教材活用シリーズ 第67回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果が見られるポイント（場面・方法）などをご紹介します。

指導書を活用した道徳の時間

― 若手教員の実践報告 ―

(株)秀学社
『中学校 道徳の学習 2』



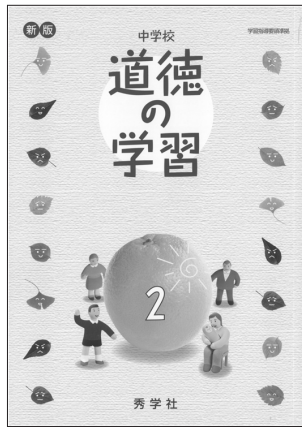
おおうち ひろまさ
大内 弘全

（渋谷区立鉢山中学校 教諭）

教科：社会
新任時に道徳の時間の研究授業を実施してから25年間、実践を中心に取り組んでいる。最近は、「法に関する教育」や「金銭・金融教育」についての研究実践も行っている。

1. はじめに

現場ではよく、「道徳の時間を充実させたいが準備の時間がない」といったことばを



（表紙）

聞くことがある。そのためによく利用されるのが各社の『指導書』である。各社とも、指導書には「指導の展開」例が記載され、指導の流れをわかりやすく示され一見すれば指導を行うことができるようになっていいる。しかし、授業は指導書通りにはいかない。特に経験の少ない先生方は、指導書の展開例と違う生徒の言動から戸惑い、授業の目的から離れ、さらに内容項目と違う展開になってしまふことがある。

そこで、経験の少ない教員が道徳の時間を充実した時間にするために指導書を活用

した実践を掲載する。今回参考にしたのが『中学校 道徳の学習 2』（秀学社）である。本指導書には、「授業を深めるアイデア」で、「導入」「展開」「終末」の工夫について具体例が記載されている。事前に生徒の言動を予想し、授業に臨むことができる。

2. 指導書を活用した実践の紹介

東京都では中学2年生で「職場体験学習」が行われ、この体験を生かし、さらなる道徳性を高めるために経験2年目の教員と協働して道徳の時間の授業準備、実践を行った。

(1) 資料は以下の観点から選択した。

資料名「デイズニー そうじの神様が教

授業を深めるアイデア

導入の工夫

- ①ディズニーランドなど遊園地の写真、キャラクターのぬいぐるみなどを用いて、質問づくりを工夫する。
- ②ディズニーランドについて知っていることを尋ね、さらにディズニーランド内の仕事について知るなどして資料の興味関心を高める。
- ③ディズニーランドの「キャスト」という言葉の意味を尋ね、資料への興味関心をもたせる。
- ④職場体験学習と関連させる場合は、その時の写真などを提示して、当時の経験を思い出させ、本資料につなげる。
- ⑤キャリア教育の学習と関連させる場合は、「仕事を自分の」と生活に結び、「仕事の三要素（以下参照）」についての学習を思い出させ、本資料につなげる。

展開の工夫

生徒の意見が個人が社会的な規範へ発展しない場合は「そうじの神様」を、「私たち」(自分)と書かせて説明してね。(主人公は、たいていディズニーランドのキャストとして、と気持ちを変化しているよ。)など、主人公の思いが他人の規範を社会的な規範へと変換していることを確認し、「一人の力だけでなく大勢の人の力(チーム)」によって成り立っていることに着目できるようにする。

終末の工夫

読解例：野村浩将(ウェブサイト「リーダーたちの教訓集」より)
 ①自分の経験や感情で、「自分の心の裏面がどうなっているか、どうやって克服してきたか」という人がいるが、それは違う。自分には五感、長期記憶という「チームの魂」がたかかると、感じ取られたら大変なものです。事実、私が現場で仕事をしているとき、他人から評価された経験が役に立っていました。(D.N. (野村)は経験でわかっているはずなのに、経験で代表するあの二人が自分と対峙しているのです。自分だけがやらなければならない「仕事」を、それを見て当時の私は、身が引き締まる思いがしました。)

備考：「オーストリア」ディズニー
 ①人の人間が大きな業績をあげるためには、多くの人の手と気持ちと力が必須になるのです。

事前・事後の工夫、関連事項

① 1年4-10「国」に学ぶことができる。3年4-10「天皇に学ぶ」
 ② 特別活動：職場体験や職場体験学習などのキャリア教育、社会・体験活動
 ③ 道徳：道徳教育
 ④ 関連する内容項目：1-10、2-6

さあ、さあ、さあ チャック氏の発言

○そうじの神様はごんごんと響いている。
 「もうわかっていないと聞かす。僕たちの仕事は床を掃除するだけではない。ゲストに夢を与え、幸せを提供することが仕事なんです。そのためには、第一にそうじが大切なんだよ。そうじは、人を笑顔にする原動力だから。そして、その原動力は、チームで仕事をすることなんだよ。でも、ゲストはもうさうじをしてくる。」
 そうだ、僕らは、ディズニーランドという名の舞台を作るエンターティナーなんだ。

収録データ

収録ページ：102-103
 収録内容：102-103
 収録形式：PDF
 収録言語：日本語
 収録地域：全国

えてくれたこと」
○「生徒への共感性（感動）があり、実態にあり。」

生徒の興味関心の高いデイズニールランドでの仕事を内容としている。職場体験先の活動において、全事業所で実施されたのが「清掃」であり、生徒の実体験が蘇る。

○「内容項目に合致している。」 内容項目4―(5)勤労の意義

一人ひとりの従業員が自分の仕事を遂行することで、デイズニールランドが夢の国として成立することを実感し、社会貢献について考えさせることができる。

○「主人公の葛藤や心の変容の場面がある。」
主人公は華やかな仕事に憧れて入社したが、実際に配属された仕事の内容（清掃）とのギャップに悩む。そうじの神様との出会いによって、主人公は心を徐々に変化させる。

(2)授業展開で指導者が参考になったこと。
○導入について

【指導書での参考になったこと】（以下、【指



導書】と示す)

「デイズニールランドのキャラクターのぬいぐるみを使用して、雰囲気づくりを工夫する。」

・職場体験での写真を使うことは多いが、キャラクターのぬいぐるみを使用することによって、生徒はいつもと違った様子にわくわくし、授業への関心を感じるこ
とができた。

○展開について

【指導書】

「生徒の考えが個人から社会的な視点へと発展しない場合はどうするのか。」

・指導者が内容項目についての理解が足りず、個々の生徒の考えを中心に進める予定であった。指導書を読むことによって、内容項目4の「社会的な視点」に気づき授業に臨めた。

【指導書】

「資料中の『君たち』『僕ら』といった一人ではなくチームで…。」

・資料の読み込みが不足していたことに気づかされた。

・個々の視点で生徒は発言するであろうことを前もって予想することができた。そこで、事前学習での「社会貢献」について思い出させる指導をし、さらに社会貢献と関連が深い経験をした生徒を意図的に発言させることによって、クラス全員の生徒個々の体験は社会貢献に関連して

いることを意識させて授業展開をすることができた。

○終末について

【指導書】

説話例「野村克也 その話」／格言「ウォルト・デイズニーの言葉」

・説話例は、野球にあまり興味がなく、「野村克也」「巨人のV9時代」がよくわからなかった。しかし参考にして、部活動の話に置き換えて行なった。格言は授業で使
い、生徒の反応もよかった。

3. 終わりに

資料の内容と体験により生徒の学習活動は予想以上に活発になった。事前に指導書を使って留意する点などを明確にし、準備をすること

で目的に向かつて授業を実施することができた。生徒は自己の体験と重ねて考察した発言がみられ道徳性の高まりにつながった。

